



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8
E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www16.ocn.ne.jp/~snmi/>

自分でやろう
みんなとやろう
みんな楽しんで

第3回 ふれあい活動

川崎市青少年の家を会場に、9月5日（金）・6日（土）の両日ふれあい活動が行われた。

この「ふれあい活動」の原点は、学校に行くことができない子どもにも修学旅行のような経験をさせてあげたいという活動会員の思いから生まれたものである。

年間5回の内の3回目。1泊2日の活動である。宿泊体験活動主任の柴田壽直活動会員を中心に綿密な計画のもとで実施された。



まずは先生と一緒に昼食



マシンガンとゲーム大会

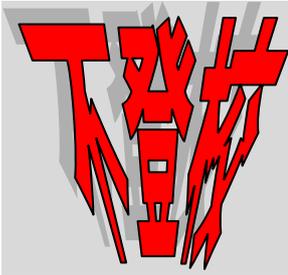
今回の参加者は7人。指導者は4人で行った。昼食会、手品の披露、バーベキュー大会と特技を發揮しながら仲間と楽しんだ。開所式、閉所式では「はじめのことば」「進行」「おわりのことば」などを分担し、よい学びの場であった。青少年の家の方々のご配慮に感謝したい。



みんなでバーベキューの準備



柴田先生からの楽しいお話
「ときどき・わくわく」



- 保護者の立場から
- 学習支援者の立場から
- 教育相談の立場から
- 学校の立場から

10月の行事予定

日	曜	主な行事
1	水	研究推進委員会 10:00(宮ノ下) (南)安全点検 (青)おもしろ理科実験
2	木	経営委員会 9:00(生涯プラザ) (南)運営会議③ (旭)お茶
4	土	(青)ビデオ上映
5	日	(青)エコチャレンジクラブ⑤
7	火	(青)卓球、お話し会
8	水	(青)おもしろ造形
9	木	(青)シアター
10	金	役員会 14:00(教育会館) (青)KYWC (南)子育てサロン
11	土	理事会②(教育会館) 14:00
14	火	(青)卓球 (旭)読み聞かせ
15	水	学習相談部会 10:00 全体会 14:00 (山)こども探検クラブ (青)おもしろ理科実験
16	木	初任者研修指導員研修会②18:00
17	金	(青)ほのぼのスクール運営委員会② 認定化推進委員会 1:30 宮ノ下
18	土	保護者意見交換会②13:30 教育会館 (山)子ども歴史探究講座②
19	日	(青)子ども運営委員会⑤
22	水	(南)読み聞かせ
24	金	(旭)保護者会④
25	土	(青) KYWC
28	火	(青)卓球 (旭)読み聞かせ
29	水	(山)街道学習講座①
30	木	(旭)クッキング
31	金	事務局会 (教育会館 9:30) (青)リトミック



パネル ディスカッション

9月13日(土)川崎市総合教育センターにおいて「不登校についてのパネルディスカッションが開催された。総合司会を石原由美子、コーディネーターを宮内玲が努め、輝け明日の先生の会受講者、現職校長、教員、保護者が参加し活発な討議がなされた。

この会は平成17年度に「子どもの権利の日」を記念して市民啓発事業として立ち上がったものである。このことから今回も「子どもの権利に関する条例」の理念を根幹にして、不登校への理解を深め、社会参加の促進を図る趣旨で開催された。



閉会の辞をのべる
本告一生 事務局長

9月役員会 (9月12日:土)



26年度も中間点を迎えた9月役員会が峪教育委員長を迎え、教育会館で開催された。席上、認定NPOを取得する

会計業務へのご協力者として小泉めぐみ税理士(中山陽洋監事令嬢)が承認された。



編集後記
9月19日(金)宮ノ下事務所に文部科学省初等中等局視学官亀田徹氏と同企画科大田知敬氏が訪れた。内容は不登校児童生徒の指導の実態を聞きたいとのことであった。冒頭「安倍政権下、フリースクールやインターナショナルスクールなど学校外の教育を踏まえ、その位置づけについて、就学義務や公費負担のあり方を含め検討するプロジェクトが立ち上がった」と説明があった。サポートセンター設立時の不登校児童への思いや資金ぐり、組織づくり、宮ノ下、旭町、南野川の事業内容の説明に、終始うなずく両氏に私たちの活動がどのように映っていたか、文部科学省の今後の施策に期待したい。